

「住民の顔が見える広報を目指し、地域おこし協力隊が

まちに飛び出て市民の皆さんをクローズアップ！

第1回目は昨年11月、埼玉県から赤平市に移住された「あかびら動物病院」の上平和亨さん・琴美さんご夫婦の半年たった今の生活を聞いてみました。

## 人や景色、あかびら全体の雰囲気が好きです。



あかびら動物病院  
上平和亨さん・琴美さん

今から

火まつりが楽しみですよ。

移住してから半年間、あつという間に過ぎていきましたね。心配していた冬も、想像していたより雪が少なかったため、特段つらいとは思いませんでした。でも、冬が四季の中で一番好きなんです。冬だからこそ体験できることがたくさんありますからね。今年こそ、スキーやラフティングに挑戦してみたいです。

赤平市に移り住んで嬉しいことは、日々色々な人と出会えることです。こつちに来てからミニバレーを始めて楽しく交流させてもらってます。ずっと悩まされてきた鼻炎もすっかり治りました。それだけ赤平市の空気がきれいなんですよ。



ズリ山初登頂！ご夫婦と一緒に同行した協力隊員（野口）はヘトヘトでした。

先日、初めてズリ山にも登ってみました。昨年からずっと登ってみたいんですけどなかなか機会がなくて。実際に登ったら正直ちよつと疲れましたね（汗）。でも、頂上から見た景色はとて

もキレイで、登った甲斐がありました。最近では時間を見つけては北海道各地を巡っています。赤平市に移住する前からずっと見てみたかった、流水を見るために二

人で紋別にも出かけました。ガリンコ号に乗船してみた流水の景色は本当に壮大で忘れられませんね。

もっと北海道の

大自然を見てみたいです。

今後は富良野やニセコ、最北の稚内にも出かけてみたいです。



2月、紋別に行った時の記念写真。楽しそうなお二人が眩しいです。

すね。せつかく移住したので北海道を満喫しないもったいないです。そう言う意味では赤平は北海道の中心にあるので最適な場所ですね。

地域に愛される

動物病院にしたいです。

五月より、前院長より引き継ぎ「あかびら動物病院」の経営を自分ですることになりました。これまで以上に身を引き締めて頑張りますので、これからも末永く「あかびら動物病院」をよろしくお願ひします。

地域おこし協力隊 野口暢子  
愛知県出身 高知大学人文学部卒  
「常に笑顔で頑張ります！」

### 笑顔！ 編集後記

あかびらに移住して2カ月が経ちましたが、4月になっても雪が降った時は、思わず叫んでしまいました。桜が5月に咲くのもビックリです。

